

AISIN

かんたん操作ガイド

リンナイ製リモコン編

ご使用前に取扱説明書の「安全に正しくお使いいただくために必ず守ってください」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

詳しい内容については、取扱説明書をご確認ください。

1 給湯について

台所リモコン画面（メイン画面）

- 1 お湯を使う
- 2 おふろを沸かす

2 発電について

台所リモコン表示部（メイン画面）

- 1 発電をする
- 2 発電を停止する

3 停電時発電継続について

（停電時発電継続仕様の場合）

- 1 停電時に電気を使う
- 2 発電電力を上げる
- 3 停電に備える
- 4 発電停止予定を変更する

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
ENE・FARM type S
エネファーム

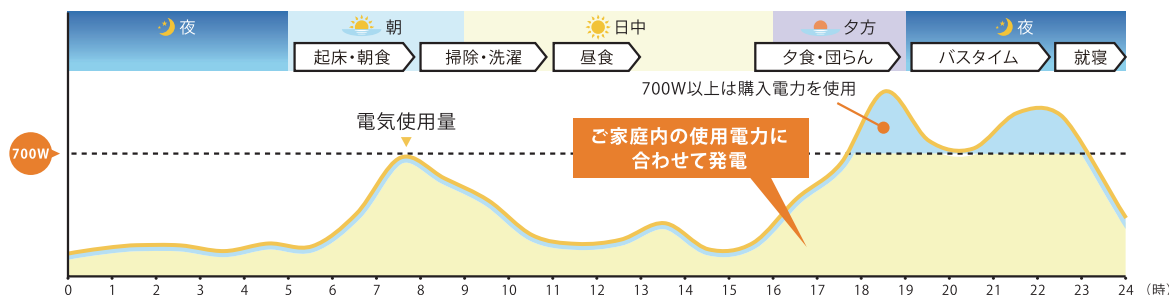


	燃料電池ユニット	熱源機	リモコンセット
型式	FCCS07C1NJ FCCS07C1NH FCCS07C1PJ FCCS07C1PH	エネファーム 対応専用 熱源機	MBC-306VC-FL ※リモコンセットの型式は 取扱説明書にてご確認ください。

知っておきたいエネファーム type S の特性（参考）

- 本商品は、ご家庭の電気使用量に合わせて24時間連続で発電し、発電時の熱はタンクにお湯として貯めます※1。
 - タンクに貯めたお湯は、燃料電池ユニットのなかで水と混ぜ、約20～30℃程度のぬるま湯の形で熱源機に給水します。
 - 給湯設定温度に対する湯温の不足については、熱源機の燃焼により補います。
- ※1 タンクがお湯で満タンになると、ラジエータで放熱しながら発電を継続します。

■1日の運転イメージ例（実際の運転はご家庭ごとに異なります）



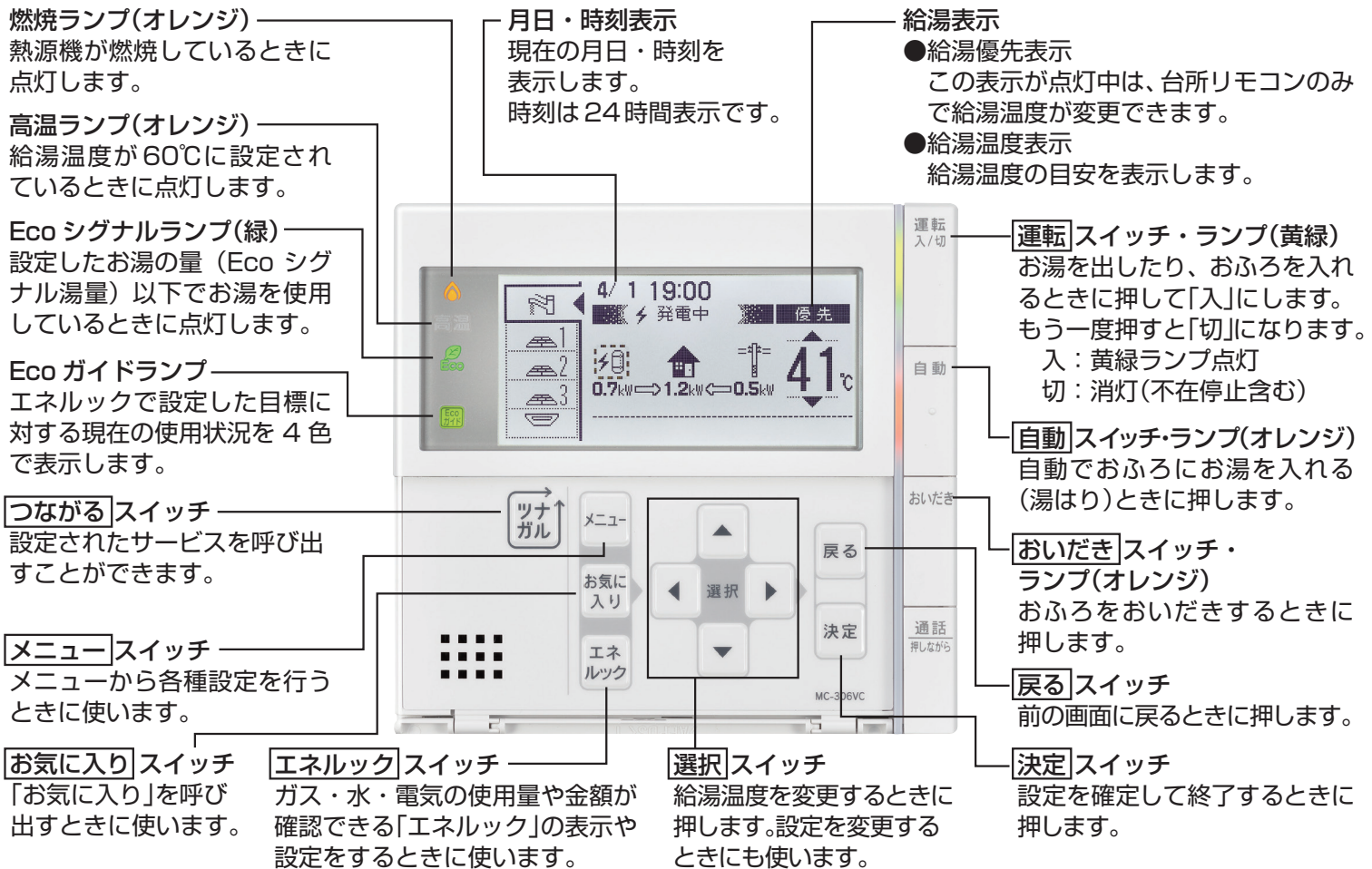
■発電サイクルについて

26日間連続して発電する毎に、ガスマイコンメーターの誤警報防止のために24時間以上発電を停止します。

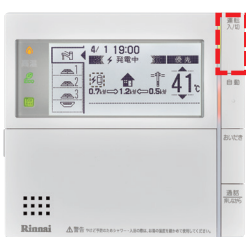


1 給湯について

台所リモコン画面（メイン画面）※メイン画面の内容は設定や機器の接続状況により異なります。



1 お湯を使う



台所リモコン



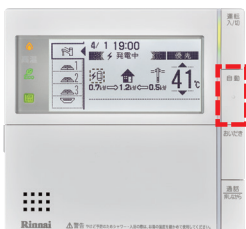
浴室リモコン

リモコンの **運転** を押すと、黄緑ランプが点灯し、お湯が使えます。再度、**運転** を押すと、ランプが消えお湯は使えなくなります。

●温度を変えたいときは **運転** を「入」(ランプ点灯)にして、**選択** スwitchの **▲** **▼** で好みの温度に調節してください。

※給湯温度変更の優先権がないと、給湯温度の変更ができません。
優先権の切り替え方法は取扱説明書をご確認ください。

2 お風呂を沸かす



台所リモコン



浴室リモコン

運転 が「入」(ランプ点灯)の状態、**自動** を押すと自動で設定した温度、湯量でお風呂へのお湯はりを行います。

2 発電について

台所リモコン表示部（メイン画面）

故障表示

不具合が発生したときに時刻表示部に点滅で表示します。

表示	状態
燃料電池ユニット	発電エラーと5桁の英数字
熱源機	給湯エラーと3桁の数字

表示機器切り替えタブ

メイン画面に表示する内容を機器ごとに切り替えます。

◀で示した機器を表示します。
(接続された機器のみを表示します。)

発電表示

発電中は⚡を表示します。

発電状態表示

下記の「発電状態表示の見方」を参照。

発電モードマーク

下記「発電状態表示の見方」参照。

無線 LAN マーク表示

無線 LAN ルータ、サーバへの接続を表示します。
(取扱説明書 113 ページ～参照)

購入電力表示

使用電力表示
ご家庭で使用している電力を表示します。

発電電力表示

エネファームの発電電力を表示します。

Eco モード設定表示

Eco モードが設定されているときに表示します。

風呂予約表示

自動湯ほりを予約しているときに表示します。

風呂運転表示

自動湯ほり・おひだき運転中に点滅します。

発電状態表示の見方（主なもの）

表示	状態
⚡ 発電中	発電しています
⚡ 起動中	起動中(発電準備中)
⚡ 点滅	
⚡ 停止中	
⚡ 交互表示	発電停止の動作中です
⚡ 停止中	
(表示なし)	燃料電池ユニットは停止しています

発電モードマーク表示(主なもの)

⚡ + M

1日に数回約6分間、発電能力を制限しています。

Mのみ

ガスマイコンメーターの誤警報防止のため、発電を停止しています。

エネルギーの見方

1 エネルック

2 使用量・料金

3 エネルック設定

機器での発電量、使用熱量を確認できます。

01 エネファーム
02 太陽光
03 熱使用
04 排熱利用

●発電量・熱量の表示例【エネファーム】

4

エネファーム

年間

日間 発電量

今日 3.6 kWh

昨日 5.2 kWh

月間

決定 グラフ

5

エネファーム

年間

太陽光

熱使用

排熱利用

日間

今日 1.0kWh

決定 数値

6

エネファーム

累計

発電量

750.0kWh

※太陽光発電量を表示するためには、電力測定ユニット(別売品)が必要です。

エネルギー画面で、「現在の使用量と過去との比較」や「現在までの使用量の推移」「使用量の内訳」などをみることができます。※詳しくは、取扱説明書リモコン操作編をご確認ください。

1 エネルックのスイッチを押します。

2 ▲ ▼ で「発電量・熱量」を選択し、▶ または 決定 を押します。

3 ▲ ▼ で「エネファーム」を選択し、▶ または 決定 を押します。

4 ▲ ▼ で「日間」「月間」「年間」を切り替えることができます。

5 4の画面で、決定 または ▶ を押すとグラフ表示に切り替わります。

再度、決定 または ▶ を押すと数値表示に切り替わります。

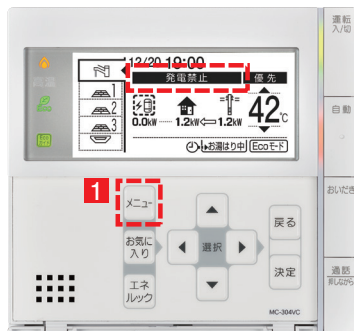
6 5の画面で、▲ ▼ で年間または月間を選んで ▶ または 決定 を押すとエネファームの年間または月間の累計発電量が表示されます。

戻る スイッチを押すと一つ前の画面に切り替わります。

1 発電をする

リモコン画面に「発電中」と表示されていない場合、エネファームは発電を行っていません。
リモコン画面表示に合わせて、発電開始操作を行います。

リモコン画面に「発電禁止」と表示されている場合

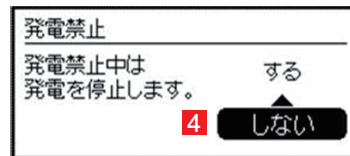
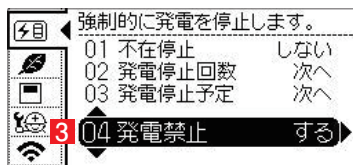
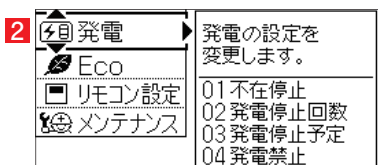


「発電禁止」操作により発電停止しています。

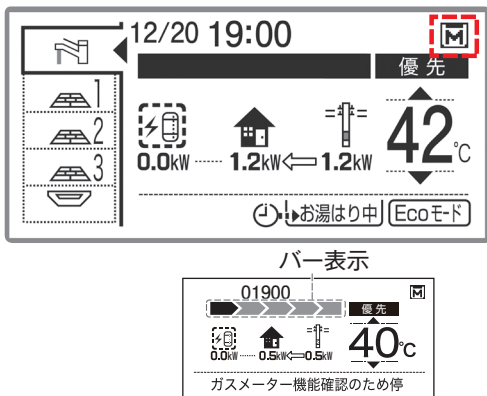
- 1 **メニュー** スイッチを押します。
- 2 **↑** **↓** で「発電」を選択し、**▶** または **決定** を押します。
- 3 **↑** **↓** で「発電禁止」を選択し、**▶** または **決定** を押します。
- 4 **↓** で「しない」を選択し、**決定** を押すと、

燃料電池ユニットが起動を始めます。

※発電禁止の解除操作は、台所リモコンでのみ可能です。
※操作後、発電を開始するまでに4～5時間かかります。



リモコン画面に「M」が表示されている場合

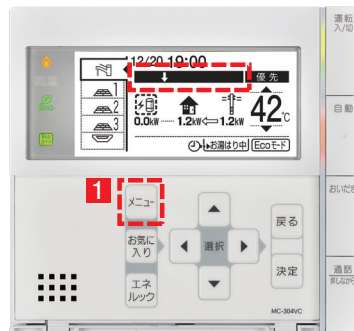


ガスマイコンメーターの誤警報防止のためにお昼頃より
発電を停止しています。

この表示が出たら、午後4時から午後1時までの間にガス機器(給湯、床暖房
など)を連続で70分以上ご使用停止してください。停止が確認された場合※、
お昼頃より自動的に起動(発電準備)を開始します。

※24時間経過してもガス機器のご使用が続いた場合、「M」に加えてリモコンに
「01900」を表示し、発電停止を継続します。この場合、再び発電ができる状態に戻す
ためには、ガス機器のご使用を70分以上お控えいただく(時間帯に制約はありません)
必要があります。バー表示がすべて **▶▶** になった時、01900は終了します。

リモコン画面に「↓」が表示されている場合

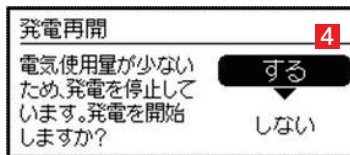
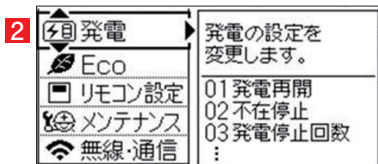


電気使用量が少ない状態が続いたため、1か月間発電を停止しています。

- 1 **メニュー** スイッチを押します。
- 2 **↑** **↓** で「発電」を選択し、**▶** または **決定** を押します。
- 3 **↑** **↓** で「発電再開」を選択し、**▶** または **決定** を押します。
- 4 **↑** **↓** で「する」を選択し、**決定** を押すと、

燃料電池ユニットが起動を始めます。

※発電禁止の解除操作は、台所リモコンでのみ可能です。
※操作後、発電を開始するまでに4～5時間かかります。



リモコン画面が消え、運転入/切が「切」(ランプ消灯)の状態の場合



「不在停止※」により、発電を停止しています。

- 1 リモコンの「運転入/切」を押して「入」にしてください。
他にも発電のさせ方があります。
詳しくは取扱説明書をご確認ください。
- 2 リモコン画面が表示され、燃料電池ユニットが起動(発電準備)を開始します。
リモコンの「運転入/切」を「入」にしても起動が開始されない場合は、他の発電停止要因が考えられます。

※〈不在停止とは〉10日以上リモコン操作・お湯・熱源機による暖房を使用しない状態が続くと、自動的に発電を停止します。リモコン操作による「不在停止」設定も可能です。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

※操作後、発電を開始するまでに4～5時間かかります。

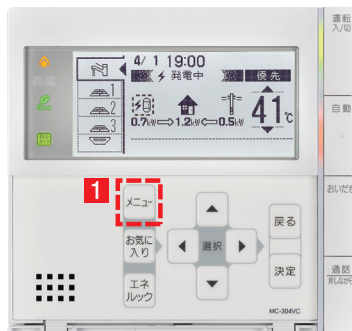
2 発電を停止する

機器の耐久性維持のため、発電停止のご使用は10回/年までを目安とし、10日以上不在にされる場合にご使用ください。

10日以上外出するなど、しばらく発電を停止したい場合

「不在停止」設定を行ってください。詳しくは燃料電池ユニット取扱説明書をご確認ください。

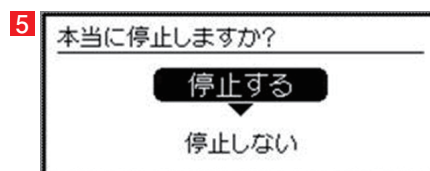
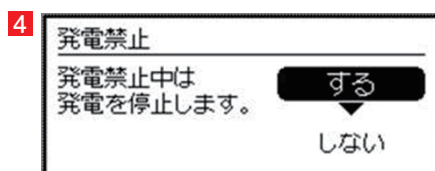
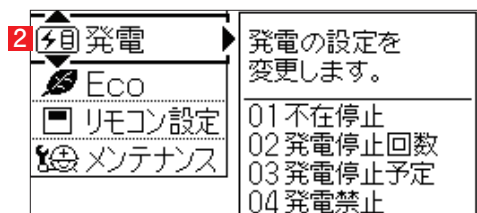
強制的に発電を停止したい場合



強制的に発電を停止するとき 사용합니다。

- 1 「メニュー」スイッチを押します。
- 2 「↑」「↓」で「発電」を選択し、「▶」または「決定」を押します。
- 3 「↑」「↓」で「発電禁止」を選択し、「▶」または「決定」を押します。
- 4 「↑」「↓」で「する」を選択し、「決定」を押します。
- 5 「↑」「↓」で「停止する」を選択し、「決定」を押します。

※発電が停止するまでに3～5時間かかります。

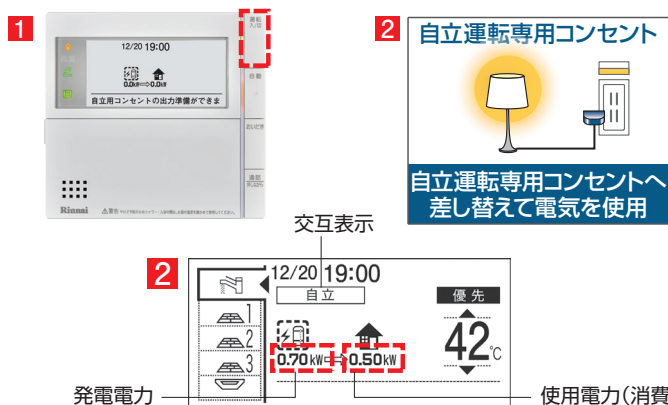


3 停電時発電継続について (停電時発電継続仕様の場合)

1 停電時に電気を使う

エネファームtypeS の発電中に停電が発生すると、**最大約 700w** の電気が使用可能です。
停電時専用コンセントに発電電力を供給します。*停電発電を行うためには、ガスの供給が必要です。

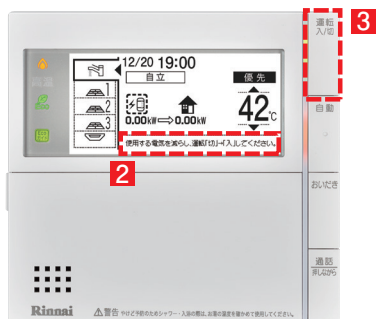
停電時に電気を使うには



- 1 停電してから約90秒後にリモコン画面が表示します。トップ画面で「自立」の交互表示を確認してください。
- 2 リモコン画面表示後、電化製品の電源プラグを停電時専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。
- 3 リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

停電時に電気が使えなくなった時には

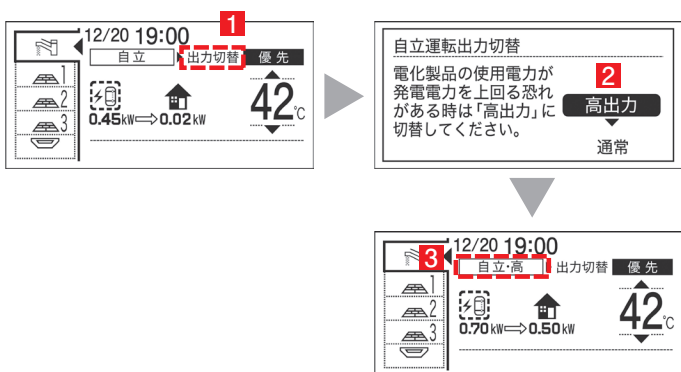
使用電力が発電電力を上回る場合(過負荷)は、停電時専用コンセントからの電気の供給が停止します。
以下の操作をすることで供給を再開します。



- 1 接続していた電化製品を停電時専用コンセントから取り外してください。
- 2 リモコン画面に「使用する電気を減らし、運転「切」→「入」してください。」と表示します。
- 3 リモコン画面表示後、「運転切」を「入」(ランプ点灯)にしてください。
- 4 電化製品の電源プラグを停電時専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

2 発電電力を上げる

発電電力が下がっていたら (電力を上げたい)



使用電力が少ない状態がしばらく続くと発電電力を下げる場合があります。使用電力の大きい電化製品を使用されるときは、以下の手順により発電出力を上げることができます。
(機器の状態により出力をあげられない場合は操作できません)

- 1 「出力切替」が表示されていることを確認し、▶ を押します。
- 2 ▲ で「高出力」を選択し、決定 を押します。
- 3 発電状態表示が「自立・高」に変わります。発電電力が上がったことを確認して、電化製品を接続してください。

3 停電に備える

停電予定日の2日以上前には、この確認・操作をおこなってください。

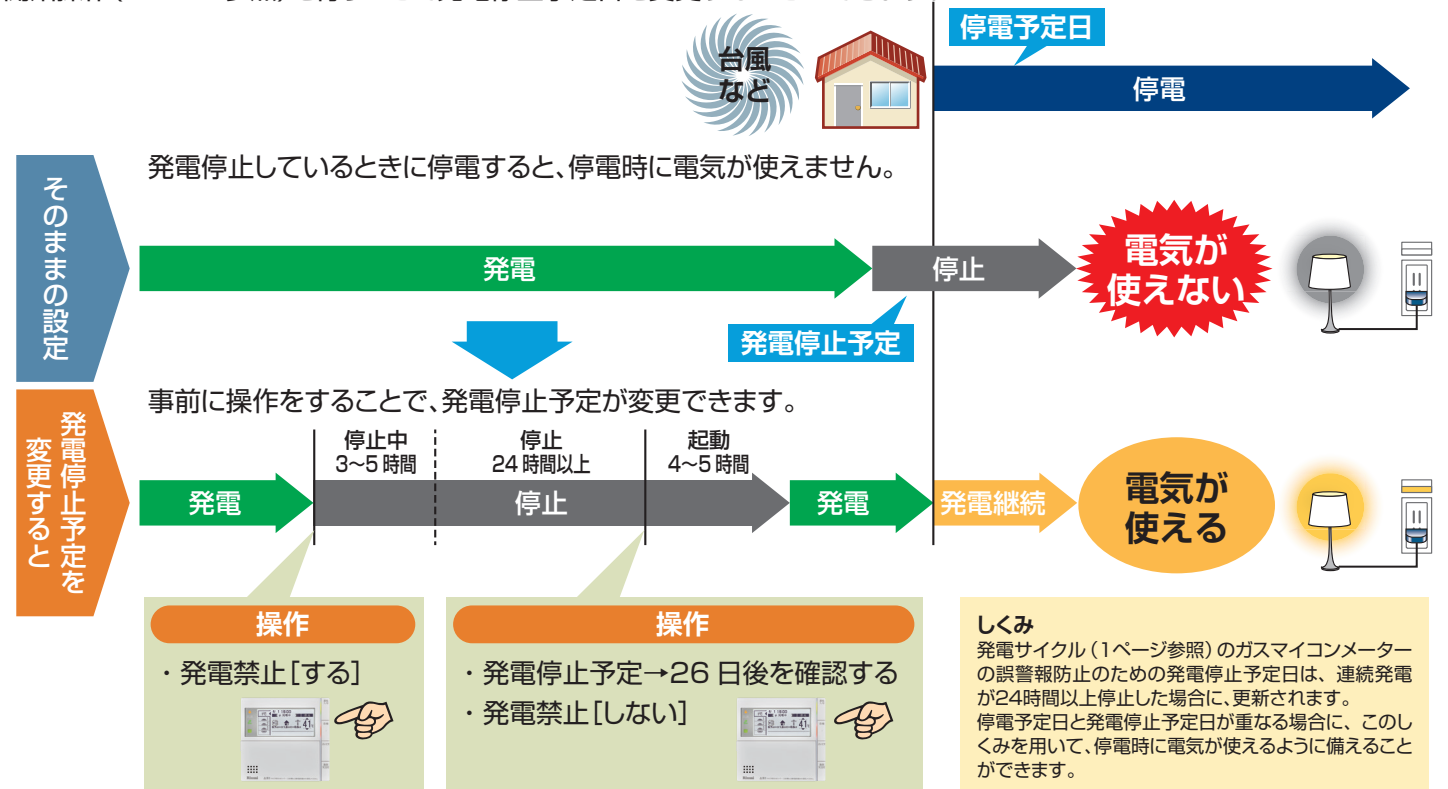
お願い

次のような時は「発電停止予定」を確認し、必要に応じて次のページの「発電停止予定」を変更してください。

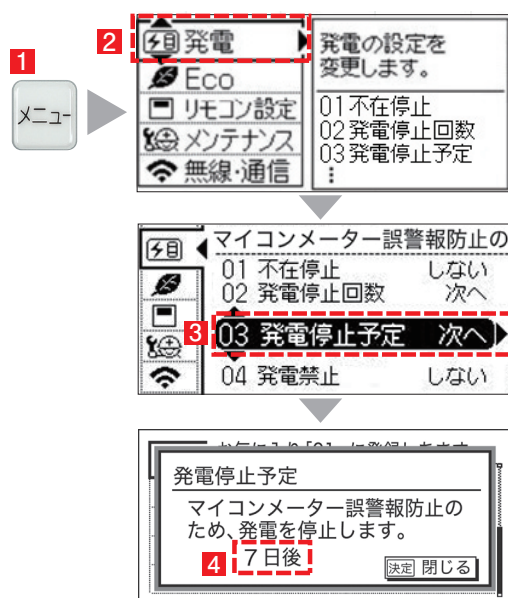
- 台風などによる停電が予想されるとき
- 計画停電が予想されるとき

エネファーム typeSは、26日間連続運転する毎に24時間以上発電を停止します。

もしも台風などの期間に発電停止予定日が該当する場合は発電禁止操作(5ページ参照)を行い、24時間以上経過後に発電開始操作(8ページ参照)を行うことで発電停止予定日を変更することができます。



次の発電停止予定を確認するには



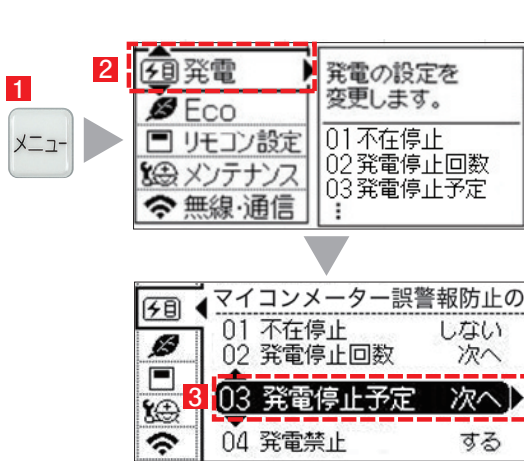
- 1 メニュー スイッチを押します。
- 2 ▲ ▼ で「発電」を選択し、▶ または 決定 を押します。
- 3 ▲ ▼ で「発電停止予定」を選択し、▶ または 決定 を押します。
- 4 表示した日とその後の日が、停電予定日と重なっているかどうか確認します。
例) 発電停止予定が「7日後」となっていた場合、7日後、8日後が停電予定日と重なっているかを確認します。
停電予定日と重なっている場合⇒次頁の操作を行ってください。
停電予定日と重なっていない場合⇒このままでOKです。

4 発電停止予定を変更する

発電を停止させて発電停止予定を変更するには

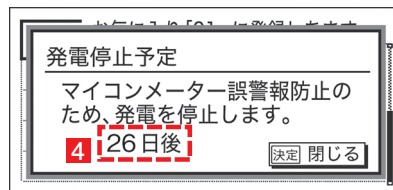
1 発電禁止操作を行い、発電を停止します。 ※操作後、発電停止までに3~5時間かかります。
(5 ページ 強制的に発電を停止したい場合 参照)

2 発電停止後24時間以上経過した後、「発電停止予定」が「26日後」になっていることを確認します。

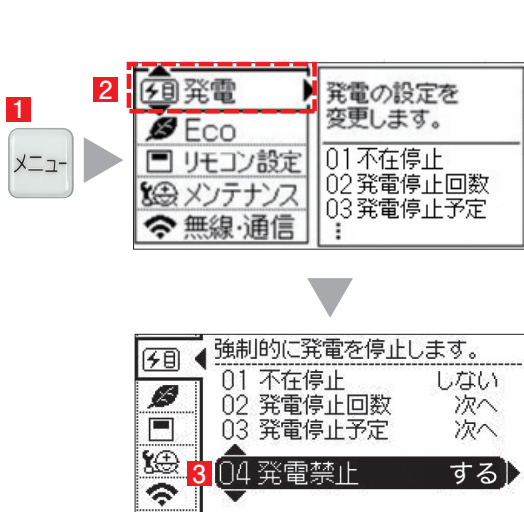


- 1 スイッチを押します。
- 2 で「発電」を選択し、 または を押します。
- 3 で「発電停止予定」を選択し、 または を押します。
- 4 発電停止予定日を表示します。

※「26日後」になっていない場合は、しばらく待ってから再度確認してください。



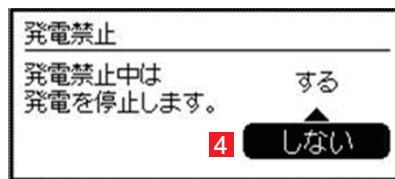
3 発電を再開します。



- 1 スイッチを押します。
- 2 で「発電」を選択し、 または を押します。
- 3 で「発電禁止」を選択し、 または を押します。
- 4 で「しない」を選択し、 を押しと、

燃料電池ユニットが起動を始めます。

※操作後、発電を再開するまでに4~5時間かかります。



●発行

AISIN
アイシン精機株式会社
L&E 営業部

●ご用命は